

2022年8月11日改定

島尻地区小学生バレーボール大会時の 感染拡大防止ガイドライン

島尻地区小学生バレーボール連盟

1、大会参加を自粛(禁止)する項目

- ① 健康チェックシートに記入し、該当する場合、参加を見合わせる事
- ② 大会当日、37.6度以上の発熱した人。
- ③ 大会10日前(8月10日)以降に、出停(出席停止)になった児童は部活動停止の為、解除できるまで、参加できない。
- ④ 大会10日前(8月10日)以降に、感染(陽性)した人。
- ⑤ 大会5日前(8月15日)以降に、濃厚接触者と判断された人。
※濃厚接触者とみなされる人は、PCR検査、あるいは医療用抗原検査キットにて陰性であれば5日目解除となるのでその限りではない。
濃厚接触者が否かの判断は、そのチームの活動状況(マスク無しの接触等)によるが、指導者及びチーム責任者が判断する。

2、運営側が実施する事

- ① 大会会場に入場できるチームの人数を制限する
○大会会場に入場できる関係者は以下とする
 - ・ 選手(1チーム12名以内)
 - ・ ベンチスタッフ(1チーム3名以内)
 - ・ 観戦者(1チーム3名以内) ※0歳から観戦者の1人に含める
 - ・ 審判員及び審判補助員
 - ・ 大会運営者
- ② 健康チェックシートを管理し、入館した全ての者をリストする
- ③ アルコール消毒液や泡ポンプ石鹸を準備する
※ 入口、本部、各コート、トイレ等
- ④ 試合間での選手、チーム関係者を入替、アルコール消毒を行う
※ トイレのドアノブ、階段の手すり、ギャラリーの手すり等
- ⑤ 常に換気を行う

3、全ての参加者が遵守すべき事

- ① マスクを着用すること(練習・試合中、気分が悪いとき等は一時的に外してもよい)
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと

- ⑤ 常にソーシャルディスタンスを心掛けること
- ⑥ 大きな声を出しての会話や、応援はしないこと
- ⑦ 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、連盟にすみやかに濃厚接触者の有無等を報告すること

4、参加チームが行う事

- ① 大会の朝、健康チェックシートを記入して、各会場の責任者に提出する
※提出が無い場合、参加を認めない
- ② 各チームで消毒液、検温計を準備する
- ③ 試合中のコートチェンジ時、椅子を持ち移動する。試合終了後は、自チームベンチの消毒を行う
- ④ チームで昼食などをとる際には向かい合うことなく、できる限り密を避ける。
- ⑤ 大会終了後、会場を後にする時は、使用した場所の清掃、消毒を行う
- ⑥ 各チームのゴミは持ち帰る

5、選手が守る事

- ① タオルや飲み物用のコップは共用しない
- ② 試合中に外したマスクは清潔に管理できるようにする
- ③ 試合前の円陣や声出しを行わない
- ④ 試合中ハイタッチをしない
- ⑤ 試合前後の握手は行わない

6、審判が行う事

- ① 試合後に、記録席テーブル、イス、フラッグ、電子ホイッスル、筆記用具等の消毒を行う。
- ② 主審はホイッスルから飛沫が広がらないよう注意する。あるいは電子ホイッスルを使用する。
- ③ 線審と得点係はビニール手袋をする。